

雲北陵月報

No. 405

令和元年5月31日
出雲北陵中学高等学校
土江明文社 印刷

総体を前に中・高共に各部が躍進!!

中・高卓球部

男子団体 2年連続11回目の優勝!
個人戦 シングルス・ダブルスを共に制す!

第66回中国高等学校卓球選手権島根県予選大会

時 4月26〜28日
於 益田市民体育館

〈男子団体〉優勝

〈男子シングルス〉

優勝 原田哲多(14歳)

2位 山本駿介(32歳)

3位 井上友希(33歳)

山本 歩(22歳)

〈男子ダブルス〉

優勝 山本駿介・山本 歩組

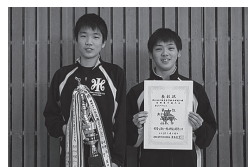
2位 井上友希・武 凱(32歳)

3位 山腰洋平(22歳)・原田哲多組

※県予選を突破したシングルス7名、ダブルス3組が県代表として中国大会への出場権を獲得。



団体戦優勝メンバー



ダブルス優勝の山本駿(右)・山本歩組



シングルス優勝の原田選手

○大会総評

団体戦は出場した選手がそれぞれ持ち味を発揮し、11回目の優勝を果たすことができた。県高校総体でも完全優勝できるようにチーム一丸となって戦いたい。

男子団体 11年連続13回目の優勝!

第15回出雲市オープン卓球大会

時 5月6日
於 カミアリーナ

〈男子団体〉

優勝 出雲北陵A(山本駿・井上・武・山本歩)

2位 出雲北陵B(三村・山腰・原田・杉浦)

3位 出雲北陵C(藤村・佐藤・森口・小野・濱田・田中)

〈男子シングルス〉

優勝 山本駿介

2位 井上友希

3位 山本 歩・原田哲多

○大会総評

団体・個人共に優勝することができた。コンディションを整えて次の大会に臨みたい。

シングルス・ダブルス共に上位独占!

第71回中国卓球選手権大会島根県予選大会

時 5月19日
於 島根県立体育館

〈男子シングルス〉

優勝 山本駿介

2位 三村悠斗(24歳)

3位 武 凱

〈男子ダブルス〉

優勝 山本駿介・山本 歩組

2位 三村悠斗・原田哲多組

3位 山腰洋平・杉浦大和(中3組)

佐藤卓斗(中2組)・小野泰和(中1組)

※上位進出者の他に、シングルスでは山本歩と原田哲多の2名が、またダブルスでは井上友希・武凱組が前年度中国ランキング保持により、中国大会への出場が決定。

○大会総評

シングルス、ダブルス共に上位を独占することができた。中国大会ではランキング入りを目指して頑張りたい。

(顧問 古瀬泰之)

第15回出雲市オープン卓球選手権大会(中学生の部)

時 4月20日
於 平田体育館

〈男子団体〉優勝

〈男子個人〉

優勝 杉浦大和

3位 藤村隼翔(中3組)、佐藤卓斗

ベスト8 森口 諒(中2組)、小野泰和

第42回島根県中学生卓球選手権大会

時 5月1日
於 松江市総合体育館

〈男子団体〉優勝

〈男子個人〉

優勝 杉浦大和

2位 小野泰和

ベスト8 佐藤卓斗、森口 諒

第70回岡山近府県卓球選手権大会(中学生の部)

〈男子団体〉3位

〈男子個人〉

3位 杉浦大和

ベスト8 佐藤卓斗、小野泰和

○大会総評

いい内容の試合もあったが、最後の一点が取れず敗退する場面が多く見られた大会であった。今後一層練習に励んでいきたい。



団体戦メンバー

男バスケットボール部

第63回中国高等学校バスケットボール選手権大会

島根県第二次予選会

時 4月20・21日
於 鹿島総合体育館

〈男子〉

リーグ戦

本校 78-44 浜田

本校 83-86 松江東

本校 89-74 松江西

本校 81-55 松江工業

3勝1敗 2位 中国大会出場決定

リーグ戦

本校 82-80 松江東

本校 65-77 明誠

本校 78-66 松徳学院

本校 56-88 松江商業

2勝2敗 3位 中国大会出場決定

第63回中国高等学校バスケットボール選手権大会

時 5月10日〜12日
於 鳥取県民体育館

〈男子〉

1回戦

本校 91-62 鳥取城北(鳥取)

2回戦

本校 101-105 岡山商大附属

ベスト8 (岡山)

女子

1回戦

本校 59-80 徳山商工(山口)



ソフトテニス部

平成31年度ソフトテニス県高校シングルス大会
時 4月20日
於 浜山公園テニスコート

3位 日野坪雄大(33)
4位 今岡純也(34)
ベスト16 安田 稜(25)

平成31年度ソフトテニス中国大会県予選
時 4月26日・28日
於 浜山公園テニスコート

【団体】準優勝
【団体メンバー】

(日野坪雄大、今岡純也、福島悠馬、吉岡丈瑠、矢田和真、白築稜真、安田稜、杉本啓佑)
2回戦 本校 三刀屋
準決勝 本校 濱田
決勝 本校 出雲

決勝 本校 0-1 松江工業
個人) 7ペアが県総体でのシード権獲得
3位 今岡純也・日野坪雄大
ベスト8 安田 稜・白築稜真(25)

ベスト16 奥井寛太(25)・落合宵汰(33)
福島悠馬(25)・矢田和真(34)
山崎陽登(25)・手銭元輝(22)
吉岡丈瑠(34)・杉本啓佑(25)
ベスト32 神田好太郎(13)・糸賀琢也(32)

テニス部

県高校個人テニス選手権大会
時 4月27・28日
於 浜田・益田

〈男子シングルス〉
ベスト16 吉岡七生(25)
〈男子ダブルス〉
ベスト8 岡 航輔(35)・吉岡七生
〈女子シングルス〉
2回戦敗退
〈女子ダブルス〉
2回戦敗退
○大会総評



入賞した岡(左)・吉岡 団体・個人でのシード権を獲得できた。特に吉岡は重圧を感じながらも前回敗戦した選手にリベンジし、精神面で成長が見られた。女子は完敗したが、県総体で意地を見せて欲しい。

中国ジュニア選手権大会県予選

時 5月18・19日
於 真幸ヶ丘公園

〈16歳以下男子シングルス〉
2回戦敗退
〈16歳以下男子ダブルス〉
1回戦敗退
ベスト8 吉岡七生
〈18歳以下男子ダブルス〉
2位 岡 航輔・渡部(高専)

中国大会出場!
3位 吉岡七生・金川(安来)
〈18歳以下女子シングルス〉
2回戦敗退
〈18歳以下女子ダブルス〉
2回戦敗退

○大会総評
男子は、2年連続で中国大会出場を決めることができた。女子は、今大会の経験を県総体につなげたい。(顧問 石川剛旦)

陸上競技部

第73回出雲陸上競技大会
時 4月20・21日
於 浜山公園陸上競技場

石崎 李菜(24) やり投 8位

第73回島根選手権陸上競技大会
時 5月4・5日
於 益田運動公園陸上競技場

布野 隆省(31) 800m 8位
福田愛由香(34) 三段跳 6位
○大会総評

権威ある島根選手権で2名が入賞を果たした。布野は予選、準決勝で一般選手にも競り勝ち、初めて決勝に進んだ。福田は一度もフールをすることなく安定した跳躍を見せ、10mの大会にのせた。県高校総体では2人を中心に、部員一丸となって頑張りたい。(顧問 別所美喜子)

野球部

島根県高等学校春季野球大会中部地区予選
時 4月20日
於 平田愛宕山球場

三刀屋 211215
本校 000000
攻撃面を強化し夏に向けて精進したい。多くのご声援有難うございました。(顧問 陶山浩史)

吹奏楽部

第24回吹奏楽部定期演奏会
時 5月10日
於 出雲市民会館

第24回となる吹奏楽部定期演奏会を開催した。昼の部・夜の部と2回公演を行い、延べ1,500名を超えるお客様をお迎えした。



エリック・ミヤシロ氏による演奏

スペシャルゲストには、本校と4度目の共演となるトランペット奏者のエリック・ミヤシロ氏をお招きした。観客を魅了する音色と卓越した技術、豊かな音楽表現に観客は大いに盛り上がり、共演した部員達にとっても大変貴重な経験となった。

この演奏会を開催することができたのも、地域の方々や保護者会の皆様をはじめ、多くの方々を支えがあつてのことであり、部員一同感謝すると共に、今後も「地域に愛されるバンド」を目指し変わらぬ精進していきたい。(顧問 原田 実)

インターアクトクラブ活動

日御碕海岸清掃

時 4月21日

大杜町日御碕で海岸清掃があり、インターアクトクラブの生徒9名が参加した。今回で11回目となるこの事業は、大杜ロータリークラブが主催し、地元日御碕の方や環境保全のボランティアの方と、一般企業の方々など400名近い参加があった。



参加者は、おわし浜、沖おわし、御碕漁港の3つに分かれて清掃をした。海岸には流木や釣具、生活ゴミが多く散乱しており、回収袋もすぐに満杯となった。天候も良く、2時間ほどの作業だったが、しっかりと活動できた。

自転車マナーアップモデル校指定式

時 5月7日
於 本校体育館



今年度本校は自転車マナーアップモデル校に指定された。指定式では前年度モデル校の出雲西高校生徒会長よりモデル校旗を引き継ぎ、山本駿介生徒会長が決意の言葉を述べた。また出雲警察署長様より激励の言葉もいただいた。

この一年間、マナーアップモデル校としての自覚と誇りを持って、交通ルールの遵守による交通事故ゼロを目指し、他校の模範となるよう頑張っていきたい。

高校生徒総会開催

時 5月9日
於 本校体育館



山本駿介生徒会長のもと、生徒会執行部並びに専門部から今年度の活動について提案があり、慎重に審議された。今年度のスローガンは「継往開来」伝統を受け継ぎ今よりももっと美しくである。元号も令和になり、生徒会も伝統を大切にしつつ新たなものを築きあげようという意識を高めている。今年度は110周年の記念学園祭もあるので、全校生徒が協力して盛り上げてくれることを期待している。

一斉書写

時 4月18日



本校の恒例行事である「一斉書写」を実施した。これは集中力を養い、日常の落ち着きや授業に臨む心構えを整えることを目的としている。生徒達は静かで緊張感のある雰囲気の中、それぞれ真剣に取り組んでいた。

春季野外活動



本校恒例の「春季野外活動」を行い、昨年と同様に中学生・高校生・教員が一緒になって浜山公園まで出かけた。

天候にも恵まれ、近所に住まいの方々からも声をかけていただきながら、目的地を目指した。中学・高校共に1年生にとっては初めての経験で苦しく感じた生徒もいたが、それ以上に充実感や達成感を得た生徒も多かったのではないだろうか。

この体験をこれからの学校生活に生かし、頑張るって欲しい。



中学校

男子バスケットボール部

第1回SHIMANE 10 FEET CUP 2019

時 4月29・30日
於 松江市総合体育館

予選リーグ
本校 55-53 湖東中
本校 42-44 梁瀬中(兵庫)
1勝1敗 2位
2位トーナメント
本校 53-64 樟蔭中(大阪)
本校 74-57 松徳学院中

○大会総評
予選ではいずれの試合も接戦となり、あと一歩足りない所があった。市予選や県総体に向け、今後更に練習に励みたいと思う。当日は保護者の皆様に応援していただき、有難うございました。(顧問 篠原勝利)

男子バスケットボール部

第30回JAWS CUP中学校バスケットボール大会

時 4月28・29日
於 三朝総合スポーツセンター
大栄中学校体育館

Aリーグ
1回戦 本校 37-87 河北中
2回戦 本校 43-48 中道中
Aリーグ敗退 4位トーナメントへ
4位トーナメント
1回戦 本校 34-56 三朝中
2回戦 本校 35-79 倉吉東中
○大会総評
勝つことはできなかったが、来月の市総体では1勝できるように練習に励みたい。ご声援有難うございました。(顧問 多々納厚比古)

テニス部

全国中学生テニス選手権県予選

時 5月11・12日
於 松江総合運動公園

〈男子シングルス〉
ベスト16 石川泰丞(中3)
〈男子ダブルス〉
4位 石川泰丞・嘉本健太(中3)
中国大会(広島) 出場決定!

○大会総評
石川・嘉本組は、試合を重ねるごとにそれぞれの持ち味を出し、「1+1=3」のような試合ができるようになった。生徒の成長が見れて良かった。(顧問 石川剛巨)

野球部

全日本少年軟式野球大会出雲支部予選

時 4月20日
於 湖陵球場

1回戦 本校 0-8 平田中

出雲部中学校春季野球大会
時 5月3日
於 浜山少年球場

1回戦 本校 0-9 湖陵中
○大会総評
両大会では力を発揮することができず、敗れてしまった。残すは市総体。3年連続県総体出場をかけて練習に励み、本番に臨みたいと思う。(顧問 手銭修司)

中学校生徒総会

時 5月9日
於 北陵ホール

令和に元号が変わって初めての生徒総会が開催された。昨年度予算の決算報告、今年度予算案について審議がなされた。その後、各委員会ごとに分かれて今年度の目標や活動内容について話し合いがなされた。各委員会等の目標は次の通り。

《生徒会執行部》
「活力にあふれた中学校をつくる」
《体育委員会》
「みんなが楽しくスポーツができる環境をつくろう!」
《文化委員会》
「もっと本を好きになれる北陵中学校に」
《環境委員会》
「一人ひとりが積極的に動き、より良い環境をつくろう」
《生活委員会》
「みんながルールを守り、気持ちよく過ごせる学校にしよう」



授業参観・保護者会総会開催

時 5月10日
於 北陵ホール他

当日はまず、5時間目に授業参観を実施し、6時間目には保護者会研修を兼ね、出雲警察署生活安全課藤井睦様からネットワイク被害に遭わないための心構えや注意について講話をしていただいた。

続いての総会では、昨年度の事業及び決算の報告、今年度の役員選出及び事業計画と予算案の審議がなされ、すべて承認された。

本年度保護者会新役員の皆様は次の通りです。



会長 桐原 善行 様(3年)
副会長 板倉 広明 様(3年)
副会長 木志 広幸 様(1年)
監事 塩野 稔昭 様(1年)
監事 内藤 孝志 様(1年)

生活安全教室(生徒感想)

スマートフォンは便利なものばかりだと思いましたが、誰とでもつながることができる恐ろしいものでもあるということが学びました。いけないと分かっているながらも軽い気持ちでサイトへアクセスしたり、知らない人とネット上でやり取りをしたり、写真を送ったりすることはトラブルに巻き込まれる可能性があるということが分かりました。親とのルールはしっかり守り、「安全」に「楽しく」使っていこうと思います。 生活委員長 山本麻央(中3)

タブレット教室

時 4月22日
於 北陵ホール

39名の新生入生にタブレットが配布された。「iPad」のセルラーモデルであるが、自分のiPadを手にした生徒達は大変嬉しい様子であった。併せて、本校で導入しているClassroomのID・パスワードが配布され、活用方法などについても学んだ。新しい学びに向けて、第一歩を踏み出した。



出雲科学館 理科学習

5月17日(金)、出雲科学館において1年生を対象とした今年度最初の理科学習が実施され、「植物の世界」のテーマで学習した。1・2時間目はオオカナダモの葉のプレパラートを作り、双眼顕微鏡を使って細胞や葉緑体など、植物細胞のつくりについて観察しスケッチした。また、葉緑体をヨウ素液で青色に染め、観察した。3時間目はミカヅキモ、ゾウリムシ、ミドリムシ、ボルボックスといった水中の小さな生物を双眼顕微鏡で観察するなど、内容の濃い学習ができた。



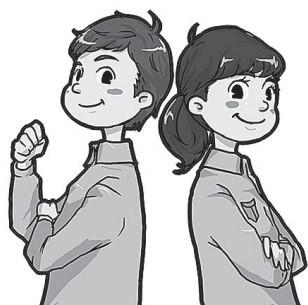
作品と研究

国語の教科書は、必ずと言っていいほど「随想」が最初にあります。年度初めの導入部分ということもあり、気持ちの良い文章が多く用いられています。

高校三年生の普通・芸術コースが使用する『新編現代文B』には、ノーベル文学賞作家の大江健三郎氏の「どんな人になりたかったか？」が掲載されています。

少年期に通っていた国民学校の小使い(用務員)だった「コーノさん」の勇気ある行動を見て「あの人のような人になりたい」と思う作者。そして現代の若者(高校生)に「どのような心の持ち方の人」になりたいかと問うのです。

三年六組では、授業後に「どんな人になりたいか？」作文してもらいました。



勝部小夏 (3・6壇)

私は独自の世界観を持って活躍している人に憧れています。例えばシンガーソングライターです。自分で作詞・作曲をして、自分の伝えたいことを聴いている人に届けていて、聴く人の心を動かせるところがすごいと思います。歌詞も曲もその人らしさ(個性)がよく出ていて、あまり個性を強く出すことのない私にとって、とても憧れます。

私は、音楽の道に進もうと思っています。クラシックはもともと楽譜があるので、ゼロから作り出すわけではありませんが、聴く人の心を動かすところはシンガーソングライターと共通していると思います。しかし、私の演奏で聴く人の心を動かすことは、まだまだ不十分だと思います。だからこそ自分の世界観を聴く人に届けられる人になりたいと思っています。

櫛谷美弥 (3・6壇)

私は人に気を遣える人になりたいです。誰という特定の人物はいませんが、気配りができる人に憧れます。私は昔から気配りがあまり上手でなく、気づいてあげることができません。何も気づかずにボーッとしていると、周囲の人が先に気づいて対処することがあります。だから、周

りの状況にすばやく対応したり、気配りが上手にできたりする人はすごいと思います。

私は将来、人と多く関わっていくような職業に就きたいと思っています。その職業では状況に応じて動く力や気遣いがとても重要になってきます。少しずつでもいいので、状況判断や気配りが早くできる人を見習って、自分もできるように努力したいです。

園山楓季 (3・6壇)

私は、母のような笑顔が多くて明るい人になりたいです。

私の母は、どんなに辛いことがあっても、笑顔で周囲に明るく振舞うことができる女性です。私自身もその明るい性格に何度も助けられました。

ある時、私は母に「どうしてそんなに明るくなれるのか？」と聞いてみました。母は「人生一度きりなんだから、笑って謳歌したほうが得だよ」と返答しました。私はその言葉を聞いて納得しました。更に母は、笑顔だと周囲の人も幸せにできて一石二鳥だとも言っていました。私は母をすごい人だと思いました。私は今までそのような考えをしたことはありません。だから、私も母の生き方を真似て、自分も周囲の人も幸せ

にしたいと思いました。

私は母のような人になれるかどうか分かりませんが、いつか笑顔が多く、明るい人物になれるように、この考え方を心に留めて生活したいと思います。

高校三年生の春というタイミングでこの作品に触れるということが大切だと思います。もちろん、進路に向けて考えるのは重要なことです。しかし、どんな職業に就くかの前に、どんな人間でありたいかということを考えて欲しいと思います。あなたは「どんな人になりたい」ですか？

今月の
1枚

「楽器」

飯塚 由宇 (2・6壇)

